

会員、会誌購読者 各位

公益社団法人日本技術士会 中国本部  
本部長 福田直三  
倫理委員会 委員長 大丸 讓二

公益社団法人日本技術士会 中国本部倫理委員会 主催  
九州本部倫理委員会・技術者倫理研究会 協力  
**第4回中国本部倫理委員会講演会【ハイブリッド】(ご案内)**  
**(第114回技術者倫理研究会例会)**

～ ウクライナ戦争に関して世界平和、及び環境倫理を考える ～

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本技術士会中国本部倫理委員会では、2024年11月2日(土)に、「ウクライナ戦争に関して世界平和、及び環境倫理を考える」というテーマで、2人の講師により「第4回倫理講演会」を開催します。

技術士と学生が技術者倫理を共に学ぶ場をしたいと考えております。現在、技術者倫理を修学中の学生の皆様にとって、職場で技術士倫理を実践している技術士との交流は理解を深める意味で有益であると思われ、大学・高専の学生並びに教職員の皆様の本講演会へのご参加を心より歓迎申し上げます。

この度の倫理講演会は、広島会場から県支部会場やインターネットの接続環境のある会員・会誌購読者の方には自宅・勤務先にオンライン配信するハイブリッド方式で開催します。

参加申し込みは、事務局事務の省力化のため、できるだけ下記の【参加申込フォーム URL】から願います。なお、インターネットの利用環境のない方は FAX、電話での申し込みも可能です。

【会員申込 URL】(終了1週間後に氏名入り CPD 行事受講証がダウンロードできます。)

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【一般参加申込 URL】 <https://forms.gle/pfjL2jeVb9e9PzTa7>

敬具

— 記 —

- 主 催：(公社)日本技術士会 中国本部倫理委員会 主催  
／(公社)日本技術士会 九州本部倫理委員会・日本技術士会登録 技術者倫理研究会 協力
- 日 時：2024年11月2日(土) 13:00～17:00
- 会 場：(広島会場) 第3ウエノヤビル6階 コンファレンススクエア M+ (30名)  
(山口会場) 山口県支部事務局(トキワコンサルタント(株)内) (10名)
- 内 容：  
13:00～13:10 開会挨拶 中国本部 倫理委員会 委員長 大丸 讓二 氏 (司会からの注意事項含む)  
13:10～14:40 (講演1)「ウクライナにおける戦争  
～ 経済と技術が引き起こす「東西」対立と世界平和を考える」  
講師：友次 晋介 氏 (大阪経済大学 国際共創学部 准教授、学部長補佐)  
14:40～14:45 休 憩  
14:45～16:00 (講演2)「動物の権利訴訟」から考える環境倫理  
講師：井内 祥人 氏 (技術士(森林部門)、中央テクノ(株)、九州本部鹿児島県支部長)  
16:00～16:05 休 憩  
16:05～16:55 総合質問、総合討議  
16:55～17:00 閉会挨拶 技術者倫理研究会 代表 橋本 義平 氏  
この後、会場と同じフロアの中国本部事務局会議室で、意見交換会&懇親会を開催します。
- 定員、対象、参加費、CPD  
(1) 定 員：広島会場(30名)、山口会場(10名)、  
および オンライン(250名)  
(2) 対 象：会場：会員、会誌購読者、学生・教職員・非会員  
オンライン：会員、会誌購読者、非会員、学生・教職員

- (3) 参加費：中国本部及び全国的に、下記の通りでお願いします。  
 技術士会会員で個人 WEB 参加：500 円（一括払い、統括本部 HP(新システム)）  
 技術士会会員で会場参加：500 円（会場支払）  
 倫理研究会会員：参加費は技術者倫理研究会で負担（年会費で賄う）  
 中国本部会誌購読者：500 円（会場支払、又は個人 WEB 参加の場合は中国本部に振込）  
 非会員：1,000 円（会場支払、又は個人 WEB 参加の場合は中国本部に振込）  
**学生・教職員：無料**（会場参加、個人 WEB 参加 共）  
 なお、意見交換会&懇親会の会費：1,000 円（会場支払、なお講師は無料）

- (4) CPD：統括本部から申し込まれた方は1週間後にマイページから氏名入りの CPD 行事受講証がダウンロードできます。その他で CPD 行事受講証ご希望の方は、例会終了後のアンケートに CPD 行事受講証希望と回答して下さい。希望と回答された方には、アンケート回答後1週間以内に CPD 行事受講証を送付します。

## 6. 申込について

- (1) 締め切り：2024 年 10 月 29 日(火)  
 (ただし、定員になり次第締め切ります。)
- (2) 中国本部のインターネットでの申込  
<https://forms.gle/pfjL2jeVb9e9PzTa7>
- (3) お問い合わせ先：  
 公益社団法人 日本技術士会 中国本部事務局  
 広島市中区鉄砲町 1 番 20 号 第3ウエノヤビル6階  
 TEL：082-511-0305 FAX：082-511-0309



### <講演概要>

#### 講演 1

友次 晋介 氏

所属先：大阪経済大学 国際共創学部 准教授、学部長補佐

演 題：「ウクライナにおける戦争 ～ 経済と技術が引き起こす「東西」対立と世界平和を考える」

概 要：ウクライナの原子力事業はかつてソ連の核燃料サイクルの一翼をしめていたが、チェルノブイリ原発事故後、放射性廃棄物管理、原発新設への融資、既設原発への核燃料の供給、及び研究施設の民生転換において西側諸国の影響力が増大し、国内政治の分断とロシアからの反発を招いていた。

2022 年からのロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、そのことを縮図的に示した。

グローバル化された世界経済の中、ロシアは旺盛な原子力事業を対外的に展開する一方、自国が勢力圏と見なす地域が西側の経済圏に組み込まれることは良しとしない。

世界平和を考えるうえで経済的対立は無視しえない要素である。

ロシアの軍事侵攻はまた、国際人道法に反する形で原子力施設が武力攻撃を受ける可能性があることを、その他の原子力利用国に見せつけた。ウクライナの原発の設計基礎脅威（DBT）には、敵対的勢力が原発を占拠した場合に備えた行動プロトコルはなかった模様である。

#### 講演 2

井内 祥人 氏、

部 門：技術士（森林部門）

所属先：中央テクノ株式会社、九州本部鹿児島県支部長

演 題：「動物の権利訴訟」から考える環境倫理」

概 要：1992 年、鹿児島県は奄美大島東部のゴルフ場開発における林地開発を許可した。地元の自然保護団体は、これを不服として、アマミノクロウサギ等の代弁者（人間）として、林地開発許可取り消しを求め鹿児島県知事を提訴した。この裁判は、日本の環境問題訴訟で、初めて動物が原告となったものである。私は、被告（鹿児島県知事代理者）の一人として、この裁判に関わった。

裁判を通して、人間は本当に自然と共存・共生が可能か、また、技術者として共存・共生するために何が必要かを考えさせられる裁判でもあった。

## 第4回中国本部倫理委員会講演会【ハイブリッド】

(第114回技術者倫理研究会例会)

参加申込書(2024年11月2日(土))

主催:公益社団法人 日本技術士会 中国本部倫理委員会  
／九州本部倫理委員会・技術者倫理研究会 協力

申込FAX番号:082-511-0309

※メール送信可能な方は、事務局の省力化のため、メールによる申込をお願いします。

標記講演会(オンライン)に下記会場で参加します。

(下記に■(または☑)ください)

□広島会場、□山口会場、

□オンライン(自宅、大学・高専、勤務先等)

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
申込者		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会誌購読者
技術部門 (注3) ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 機械 <input type="checkbox"/> 船舶・海洋 <input type="checkbox"/> 航空・宇宙 <input type="checkbox"/> 電気電子 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> 繊維 <input type="checkbox"/> 金属 <input type="checkbox"/> 資源工学 <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 上下水道 <input type="checkbox"/> 衛生工学 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 水産 <input type="checkbox"/> 経営工学 <input type="checkbox"/> 情報工学 <input type="checkbox"/> 応用理学 <input type="checkbox"/> 生物工学 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 原子力・放射線 <input type="checkbox"/> 総合技術監理		
勤務先			
連絡先	E-mail		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	F A X		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	T E L		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅

注1) 資格は該当するものに■(または☑)を入れる。

注2) 区分で会員とは日本技術士会会員を指し、該当するものに■(または☑)を入れる。

注3) 技術部門は技術士か修習技術者のみ、該当するものに■(または☑)を入れる。

注4) 連絡先は(会社・自宅)のうち、該当するものに■(または☑)を入れ、E-mail等を記入。

注5) 同行者がいる場合は下記に記入。

注6) この個人情報は、本行事の参加申込み以外には使用しません。

	氏名	資格(注1)	区分(注2)
同行者		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会誌購読者
		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会誌購読者
		<input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会誌購読者

問合せ先：〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエノヤビル6階

公益社団法人 日本技術士会 中国本部

TEL:082-511-0305 FAX:082-511-0309 E-mail: ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

## 広島会場

会場定員 30 名

第3 ウエノヤビル 6階 コンференスクエアM+、定員 30名

広島市中区鉄砲町1番20号 TEL: 082-511-0305 (中国本部事務局)



## 山口会場

トキワコンサルタント(株) 内会議室

会場定員 10 名

山口県宇部市 大字山中 700 番地-10

TEL 0836-62-5300



アクセス：新山口駅より西へ車で約 20 分